

# テーマ: 色彩

目白第二保育園(豊島区)

## テーマを設定する

色水を作り、色を混ぜるとどんな色になるか実験をして楽しんでいた。また絵具を使った製作なども楽しんでいる。絵具を思いっきり使い全身で楽しんだり、色を合わせて色を言葉で表現できる楽しさを味わえるとよいと思い色彩をテーマに選んだ。

## 活動 アーティストワークショップ1~5

大きな布に絵の具で自由に描く、色紙を組み合わせて魚をつくる、クレヨンで描く等の活動を組み合わせて造形あそびを行い、さまざまな色彩や色の組み合わせを探究した。

## 環境をデザインする

準備した物: 布、アクリル絵の具、刷毛、筆、霧吹き、養生シート、色紙、シール、付箋、クレヨン、はさみ、ビニールシート、クリップ、木の棒、葉っぱ、リボンほか

## 探究活動を実践する

### ●活動内容(1日目)

1. 白い大きなガーゼ布4枚に刷毛をつかって4色の青い絵の具を糊ミックに塗る
2. 青に黒や白を混ぜて色を変化させてさらに塗る
3. 布を入れ替え。黄色と黒の布が2枚ずつ用意される
4. ピンク、黄色、オレンジ、緑、水色、紫の6色の絵の具を使って好きな布に筆で描く
5. スプーンで色を混ぜて自分だけの色を作ってさらに描く。
6. スタンプやローラー、スプレー(霧吹き)なども使って自由に描いて終了

※この布を活用して、2日目は、色紙を組み合わせてお魚づくり&魚つり、3日目は葉っぱをクレヨンで写し取って、布で作ったテントづくり、4日目はそれらをキャンプ場として構成し、0~5歳児クラスを招待して発表した。5日目は同テーマに基づき別内容で造形ワークショップを実施。

### ●子供たちの様子

- ・同じ青でも濃さの違いや、黒や白を少し混ぜることによって色に変化することに気づき、それらを布の上で組み合わせて複雑な色合いをつくり出していた
- ・黒い布にピンクを塗り、隣の黄色の布にピンクを塗ると同じピンクなのに下地の色で見え方が違うことを発見した
- ・たっぷりの絵の具が塗られて、その上を歩くとぬるぬるツルツルすることを発見。ツイストダンスのように全身をひねって、滑る感触を楽しんでいた
- ・ビニールシートの上で絵の具が水たまりのようになった。そこに絵の具を垂らすとマーブル模様ができることを発見。筆をちゃんとあてて、模様が動く様子を観察していた。

## 活動スケジュール(4歳児クラス)

活動内容	実施日	時間/回	人数/回
① アーティストワークショップ1 講師:ピスタチオ小村歩(造形ワークショップデザイナー)他1名	R7.10.17 (金)	90分程度	18人
② アーティストワークショップ2 講師:ピスタチオ小村歩(造形ワークショップデザイナー)他1名	R7.11.13 (木)	90分程度	16人
③ アーティストワークショップ3 講師:ピスタチオ小村歩(造形ワークショップデザイナー)他1名	R7.11.20 (木)	90分程度	17人
④ アーティストワークショップ4 講師:ピスタチオ小村歩(造形ワークショップデザイナー)他1名	R7.12.12 (金)	90分程度	17人
⑤ アーティストワークショップ5 講師:水内貴英(美術家)	R7.12.26 (金)	60分程度	14人
⑥ ※保育園の活動を加筆 ・絵具遊び・色水遊び ・親子でキャンプ場で遊ぼう(保護者会招待)	R7. 7. 30 R8. 2. 6	60分程度	18人



## 振り返りをふまえた気づき

### ●保育士から

- ・保育士が実施していた色水づくりの実験の経験から、ワークショップでも積極的に混色を楽しむ姿が見られた。青・白・黒の組み合わせだけでも様々な色ができたり、新しい色の発見に気づいて楽しむ姿があった。
- ・2日目、3日目の活動では素材を組み合わせて魚や葉っぱなどを作っていく中で、色の組み合わせだけでなく、物語を創作したり、知っている知識と結びつけて発想が広がっていた。
- ・4日目に他クラスを招待してキャンプ場あそびをした際には、セッティングに子どもたちの豊かな発想が見られたり、他クラスを案内する成長した姿が見られた。